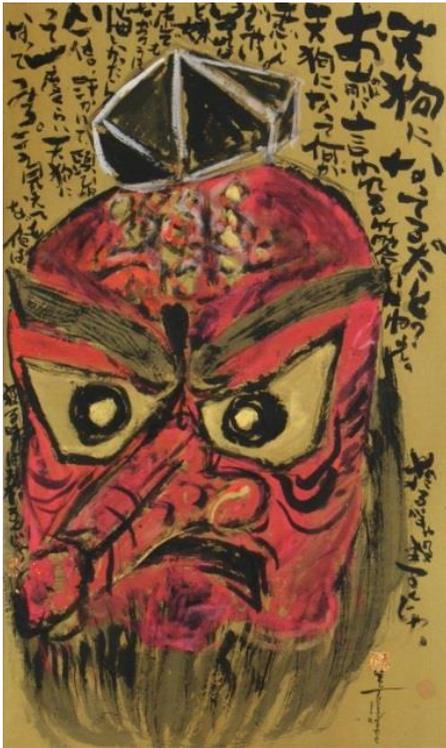


2017年6月  
プレスリリース  
茨城県笠間市笠間 978-4  
公益財団法人日動美術財団  
笠間日動美術館

# 不思議がいっぱい 迷宮の絵画展

The Wonder of the Labyrinth Paintings

2017年8月5日(土)~10月1日(日)



長瀬 剛《天狗》



開 光市《迷宮》2008年

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。以下に標記展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご紹介、ご報道を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

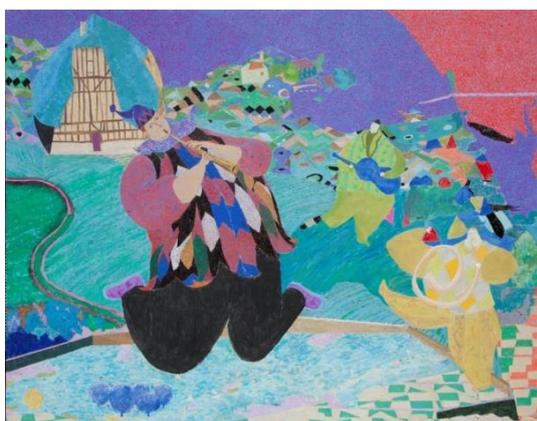
## ■ 開催趣旨

「**迷宮《ラピルス》**」は、ミステリアスな心躍る言葉として小説やゲーム、アニメなど多くの場面で使われています。迷宮という言葉を検索すると「中は迷路のようになっていて、入ると出口が分からなくなる建物」、「複雑に入り組んでいてなかなか解明できない事柄のたとえ」とあります。絵画の世界もまた迷宮のようなものではないでしょうか。我々は画家が何を表現しているのかを理解しようとしているうちに、不思議な世界に迷い込んだような感情に捉われ、虜になります。まさに「**迷宮の絵画**」と言えるでしょう。

本展では、見る者を「**迷宮《ラピルス》**」にいざなう作品の数々を紹介します。出品作には現代洋画壇で活躍する画家たちが本展のために描いた作品も含まれ、これらは当館で初公開になります。個性的な世界観をもつ、画家たちが想像する「迷宮」に足を踏み入れ、一緒に迷子になってみませんか。これまで気づけなかった絵画の面白さに気づかされること間違いありません。

## ■ 出品予定作家 及び 広報画像(50音順)

金森宰司、菊地達也、木津文哉、齋藤 将、佐藤陽也、土井久幸、長渕 剛、仁戸田典子、福島万里子、本間佳子、松井コシアキ、美馬匠吾、宮崎次郎、森 京子、吉武弘樹、米田和恵、渡邊榮一 ほか



金森宰司《ライフ 「楽しい日々」》2015年



齋藤 将《しろくまらいふ》2015年



菊地達也《宙の振り子》2010-17年



佐藤陽也《十二星座》2017年



土井久幸《彼らの行方》2017年



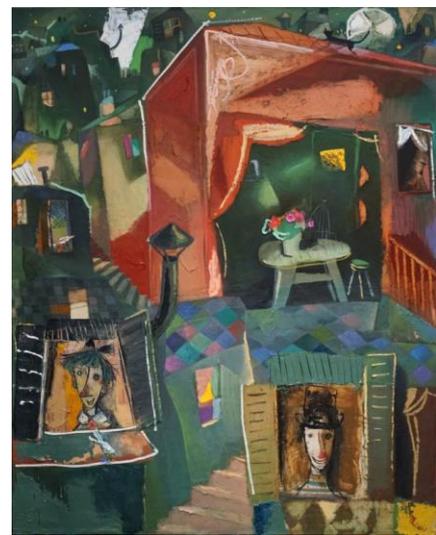
本間佳子《Is The Sky too High?》2011年



仁戸田 典子《静かな調和》2015年



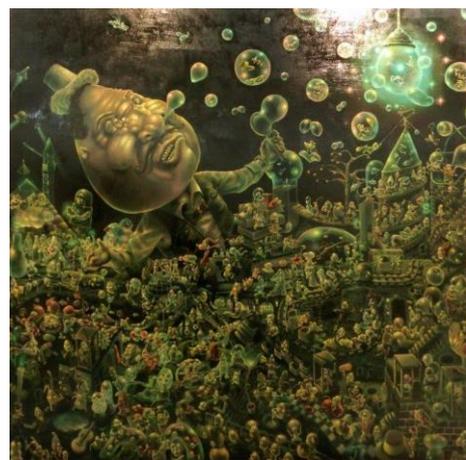
福島 万里子《女神が降りた日》2017年



松井ヨシアキ《夢街の詩人と恋人》



森 京子《悲しみは小さくちぎって》2016年



美馬匠吾《ハードボイルド探偵》2017年

## ■ 展覧会概要

- ・展覧会名 不思議がいっぱい 迷宮の絵画展／第2回こども絵画ビエンナーレ
- ・会 期 2017年8月5日（土）～10月1日（日）
- ・会 場 企画展示館1階「不思議がいっぱい 迷宮の絵画展」  
企画展示館2階「第2回こども絵画ビエンナーレ」
- ・開館時間 午前9時30分より午後5時（入館受付は午後4時30分まで）
- ・休 館 日 毎週月曜日（但し9月18日は開館、9月19日は休館）
- ・入 館 料 大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、**中学生以下無料**  
春風萬里荘（北大路魯山人旧居）との共通券：  
大人1,400円、65歳以上1,100円、大学・高校生900円、**中学生以下無料**  
割引：20名以上の団体は各200円割引、障害者手帳をお持ちの方、  
その同伴者1名は各半額割引
- ・主 催 公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
- ・後援予定 茨城県／茨城県教育委員会／笠間市／笠間市教育委員会  
NHK水戸放送局／茨城放送／朝日新聞水戸総局／茨城新聞社  
産経新聞水戸支局／東京新聞水戸支局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局



吉武弘樹《男・女（男）》 《男・女（女）》2017年

## ■ 第2回こども絵画ビエンナーレ

- ・趣 旨 美術館には美術作家や美術愛好家を育て、作品を通して美術の素晴らしさを後世に伝えて行くという使命があります。そして未来の美術館は、今日の子ども達によって支えられていくことは言うまでもありません。その種子をこの地で育てようと、美術館職員とボランティア“パレット”の有志が実行委員会を組織し、2015年に「こども絵画ビエンナーレ」を立ち上げました。  
第2回目となる今展は、関東1都6県と当県に隣接する福島県の全小中学部から作品を募りました。「迷宮の絵画展」とあわせお楽しみいただければ幸いです。

- ・主 催 こども絵画ビエンナーレ実行委員会
- ・協 力 笠間市、ボランティア“パレット”
- ・協 賛 文星芸術大学／学校法人茨城キリスト教学園／（一社）笠間観光協会  
 （順不同） 関彰商事株式会社／株式会社アートボックス  
 オエノングループ合同酒精株式会社シャトーカミヤ  
 スターツファシリティサービス株式会社／笠間日動美術館
- ・後 援 東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
- ・展 示 入選・入賞作品を展示公開する。

## ■ 会期中のイベント

- ・ギャラリートーク 8月12日(土)／9月16日(土) 各日 14:00～(約30分)
- ・水彩パステル基礎講座 9月9日(土)「記憶を描く“私がこどもだった日に”」 10:00～15:00
- ・美術教育講話 8月12日(土)「こども絵画の見方、育て方」 10:30～11:30
- ・プチコンサート 8月27日(日)「藤田真頼とソノーロ・フルートアンサンブル」 15:00～16:00  
 パレット館1階

## ■ 交通案内

### [JR 利用]

- ・常磐線友部駅北口(9:55/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』(100円)  
 または市内循環バスで約15分。「日動美術館入口」下車徒歩1分
- ・水戸線笠間駅より徒歩約20分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)  
 『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。

### [自動車利用]

- ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道 355 号線経由約 6 km
- ・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道 50 号線経由約 8 km

### [高速バス利用]

- ・『関東やきものライナー』秋葉原(8:20 発)で約2時間  
 「笠間稲荷神社入口」下車徒歩10分(片道1500円往復割引あり)

## ■ 問い合わせ先

不思議がいっぱい 迷宮の絵画展 担当：中橋 [a-nakahashi@nichido-museum.or.jp](mailto:a-nakahashi@nichido-museum.or.jp) / 金澤  
 第2回こども絵画ビエンナーレ 担当：櫻井 [museum@nichido-museum.or.jp](mailto:museum@nichido-museum.or.jp)  
 〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4 笠間日動美術館  
 TEL 0296-72-2160 Fax 0296-72-5655  
 HP <http://www.nichido-museum.or.jp/>

以上